

2020年度第76回都教組杉並支部・女性部 定期大会

初めて書面による開催。無事終了しました

今年度の都教組杉並支部・女性部合同の定期大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来のように組合員が一堂に集まることができなくなりました。そこで、開催方法を変更し、書面による開催となりました。これは事前に議案をお配りし、「議案の採決書」の提出を以って大会参加とするものです。去る7月7日（火）の支部委員会では、大会の成立と議案の採決を確認し、コロナ禍の中にもかかわらず2020年度第76回定期大会は無事に終了することができました。ご多忙な中、ご協力をいただいたすべての皆さんに感謝申し上げます。

全教・都教組
杉並支部ニュース

東京都教職員組合
杉並支部情宣部
2020年
7月16日
1号
Tel 3399-8719
Fax 3399-3855
支部ホームページ
<http://tokyousosuginami.web.fc2.com>

大会特集

コロナ禍の
学校現場から

一日も早く30人以下学級の実現を！



30人以下学級と
一年生補助を
今年度は、35名
の一年生を担任し
ています。

教室が広いとはいえないので、どう頑張っても児童と児童との距離はそれほど開けることができません。また、一年生一人一人にきめ細かく対応したくても、35人もいるとなかなかうまくいきません。一日も早く30人以下学級が実現することを願っています。

以前、目黒区で「一年生補助」の方々がクラス1人配置されていたことがありました（今もやっているかはわかりませんが）。できればクラスに1人、学年に1人でもいいので、補助してくださる方が配置されるとありがたいです。現在は学校に1人来てくれていますが、他学年で補助が必要な児童がいると一年生だけに付くわけにはいきません。

改めて30人学級の実現を

新型コロナ対応での分散登校での子どもたちの様子を見てみると、1クラス当たりの人数の少なさやソーシャルディスタンスの意識などの影響か、児童間のトラブルが

あまり起きないように感じられた。様々な刺激に弱い児童にとって、少人数で学ぶことがプラスに働いているのも考えられる。

分散登校自体は教員側の負担があるため今後はないことを祈りつつ、改めて30人学級の実現をしていただけたらと思う。

(小)

知恵を絞って音楽の授業

音楽講師3年目です。今年は未だかつてない状況の中での授業スタートとなりました。

歌わない、鍵盤やリコーダーはダメ。友達と向き合ったり触れ合ったり手遊びしたりもNG。何をすればいいの？！と不安だらけです。でも、とにかくその制約の中でできることを知恵を絞りやるしかない！と、前向きに考えることにしました。

マスクをとって元気な歌声を響かせられる日が一日でも早く来ま



ある日の放課後、職員室で同僚と「評価」について意見をかわしている
と…職員室にいた「経験豊かな」先生から、「反対意見は言うものではないか」と叱責の

反対意見はだめですか？

「あなたは主任教諭なのに、若い先生が聞いたら悪い影響を与えるでしょう」といきなり言われたので、きよとんとしてしまっ、何も言えませんでした。

でも、後で考えました。「反対意見は言うべきではない」と言わ

すように！！

…ちよっとグチです。二年4クラス、三年4クラスをもっています。はじめの1時間は呼名やリズムのあそびなど。二年も三年もほとんど同じ内容だったので、分散登校では計16回ほとんど同じ授業をして、マシーンになった気分でした。

(小)

週末の急な通知は困ります

学校再開、分散登校、早い給食。一日2回の給食は2クラスを1つにまとめて配膳。保護者から不安の声があり、とても気をつかいました。低学年は特に大変だったようです。分散登校で一日2回同じ授業。進度を揃えなくてはいいけないのは大変でしたが、人数が半分だと子どもがとても落ち着いていて、授業がやりやすかったです。

(続きは裏面に)

職員のなかで

教育論議を交わすことはとても大事なことです。自由にものが言えない職員室っていやだなあ。皆さんはどう思いますか？

(中)

※困ったことがあったら…
組合に相談を！



文書発言

(1面より続く)

学習に課題のある児童へも個別に見てあげることができ、全員が発言でき、みんなの意見を聞けて楽しかったと子どもも言っていました。習熟度別に分けた少人数より、一クラスの人数を減らした方が学習効率が上がり(実質35分授業だった)、子ども達の満足度も高いと実感しました。

と、区費とで、教員を増やして全学年30人以下の学級にする。コロナ対策のため、消毒用アルコール等必要なものは各校に支給すること(やってくださいじゃなく、ものとお金をください。)

予算じゃないけれど、週末に通知を出すのはやめてほしい。早く決めて早く知らせて。

(小)

す。今は、ただ使命感と子どもたちを思う心だけで、無理をしながらもどうにかやっています。でも、この状態が続くと、どこまで心と体がつまらぬ。少人数数学級！特に今必要ですね。教員の増員、早急にお願ひしたいです。

コロナ対応で日々本当に大変な中、組合の様々なお仕事を多量に負担をおかけ申し訳ありません。役員の皆様のお陰で私達はこの困難な状況の下でも安心して日々の業務を行うことが出来ます。感謝申し上げます。

(小)

「ベキだ」という発信もみられません。

また、牛乳パックを洗って干して...の作業も本当に大変。コロナ対応としても、アレルギーの面からも、不衛生で危険です。リサイクルは大事だけれど、適切な業者が見つかるまでは、焼却処分にしてほしいです。

(中)

それなのに給料は現役の時の三分の二ほど。ここに怒りを感じます。テンションも下がります。子どものために、学校のために骨身を削って働いています(朝は7:00に出勤)どうかありませんか。(小)

消毒作業 牛乳パック 何でも教職員にやらせるのはやめろ！

牛乳パックの問題を何とかしてほしい

牛乳パックを洗う(生徒に洗わせる)のはやめてほしい。学校現場をこれ以上忙しくさせるのは困る。

(中)

牛乳パックの処理は焼却処分に

消毒作業はプロ業者にまかせませんか？ SNSなどで「素人の教員ではなく、プロ業者に委託する

どこまでもつか心配

まさに、議案に載せていた

↑ お願いしたい。(アルコールスプレーの購入なども) 体育の時間の教員のマスク着用は、かなり厳しい。先日も気持ち悪くなった。(小)

↑ 介護休暇制度の充実をぜひ進めてほしい。自分がその立場に立ち、介護離職せざるを得ない状況になることがよくわかった。

・認知症(高齢者)、障がい者の福祉(グループホームや住宅(高齢者)、ヘルパー、移動支援等)支援が“自立支援”にはほど遠く、半年には設定できない。

・経済的な後ろ盾が乏しく(66日までのみ共済から補助)安心して介護ができません。

ない。にもかかわらず「週何日は出勤」の形でも、トータルで180日間と数えられ休暇期限が切れてしまう。

※介護休暇にしろ介護時間にしろ、育児と異なり長期にわたって続くことを想定していないと思う。また、「直接の介護」のみではなく、各種手続き(介護認定、計画設定、ヘルパーとの打ち合わせ、施設の見学や体験)や通院(上記における診断書の作成依頼等も含む)にも多くの時間が必要だが、あまり考慮されていないように思う。

(小)

管理職は独善的・高圧的 学校運営を改めよ

管理職の意識改革が必要。若手教職員に対する指導と称して、他の教職員がいる中で罵倒したり人格を否定する発言をする。困難を抱えている時もダメ出しばかりで、フォローして若手を育てるという意識が感じられない。

一般教職員に対して、意見や進言にも聞く耳をもたない。懸命に考えた提案もことごとく否定する。校内分掌も事前連絡なしで発表する。これでは病気になるったり退職者が出てもおかしくない。

教職員が委縮してしまい、自由な雰囲気壊されてしまふのを強く憂う。

(中)

総合共済に入ろう ☆退職時には掛け金全額が戻ります(掛け金払い込み期間一年以上) ☆掛け金は月々600円

- ・共済って... みんなでお金を出し合って、お祝い金やお見舞金を送って助け合う仕組みをいいます。うれしい時、悲しい時、全国の仲間があなたを応援してくれます。
- ・お祝い給付 【結婚した時】お祝い金1万円 【結婚記念日】お祝い金2万円(15年目25年目35年目のいずれか1回) 【出産した時】お祝い金5千円 【独身の方に】クリスタル給付2万円(加入期間10年以上かつ40歳以上の独身で、慶事祝金を受けたことのない方)
- ・お見舞い給付 【火災や自然災害にも】火災見舞金最高10万円自然災害見舞金最高10万円救助法適用見舞金5千円 【お悔やみごとにも】本人がなくなった時10万円+退会給付(掛け金全額)配偶者がなくなった時3万円子どもが亡くなった時2万円親が亡くなった時1万円(実父母・義父母・養父母を問いません。2回まで) 【病氣療養にも】氣療養見舞金1万円※連続して30日以上病氣欠勤(ただし給付は1年に1回) 【問合せは組合に】